



特定非営利活動法人 日本オゾン協会

第30回年次研究講演会のご案内

主催 特定非営利活動法人日本オゾン協会

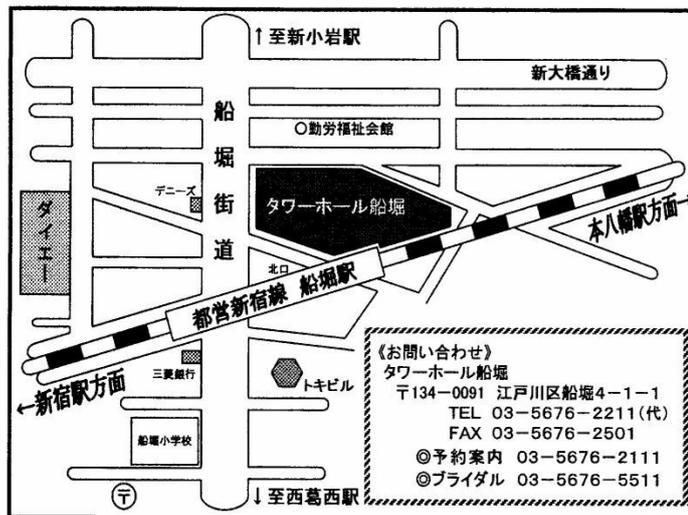
後援: 公益財団法人水道技術研究センター、一般財団法人造水促進センター、
日本医療・環境オゾン学会、公益財団法人日本水道協会
日本水道新聞社、水道産業新聞社

開催日時 2021年11月24日(水)、25日(木)

- 年次研究講演会 11月24日(水) 10:10~16:00
 - 年次研究講演会 11月25日(木) 10:00~15:10
- (意見交換会は開催いたしません)

会場 タワーホール船堀 5階 小ホール (〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1)

アクセス: ◆都営新宿線 船堀駅 下車徒歩約1分



参加費 下記参加費払込期限までに**ご入金**いただけない場合、割引料金は適用になりません。

参加費払込期限	会員 (IOA 会員含む) および 公共機関・教育機関	非会員	学生 (要学生証添付)
2021年10月15日(金) まで	17,000円	21,000円	2,000円
2021年10月16日(土) 以降	19,000円	24,000円	3,000円

※取消料: 2021年11月2日(火) までの取消 50%返金、以降返金いたしません。

※新型コロナウイルス感染拡大等により開催中止となった場合には、お支払いいただいた参加費の50%を返金し講演集を配布致します。

募集人数 120名

開催方式 対面式のみ (オンライン配信はありません)

申込方法 **参加申込先は日本旅行となります。参加申込専用ウェブサイトがありますのでそちらからお申込み下さい。**

URL:<https://va.apollon.nta.co.jp/30ozone-jp/joho>

日本旅行専用サイトへは、協会ウェブサイトからもリンクしております。(http://www.j-ozone.org/)

または本案内書最終頁の参加申込書を日本旅行へご提出下さい。

当日の参加申込は出来ません。必ず上記サイトより期限内に参加申込をお願いします。

参加申込期限 **2021年11月8日(水) 必着**

主催・問合せ先

特定非営利活動法人日本オゾン協会 事務局 (担当: 西島、田村)
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町10-10 日本橋インテリジェントフラッツ301

TEL: 03(6661)1622、FAX: 03(6661)1623

E-mail joa@mwd.biglobe.ne.jp URL <http://www.j-ozone.org/>

11月24日(水)

※プログラムは予告なく変更となる場合があります。

10:10 - 10:15 開会挨拶		日本オゾン協会 会長 増子敦
10:15 - 11:15 I. 装置・反応機構 (1) 4編		座長: 田口正樹
1	誘電体バリア放電における放電輝点特性とオゾン発生特性の関係	金沢工業大学 メタウォーター(株) ○大澤直樹、鈴木涼平 河井茂充、青木未知子、田口正樹
2	大気圧純酸素バリア放電下の酸素原子およびオゾンの挙動に及ぼす放電形態の影響	東京立大学 ○中川雄介、川北拓弥、朽久保文嘉
3	電解オゾン水中の溶存オゾン濃度測定	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 ○岩本卓治
4	オゾン発生シミュレーション(4) 酸素原料ガス組成のオゾン発生への影響	東芝インフラシステムズ(株) ○菅沼亮太、橋本美智子、久保貴恵、 村田隆昭
11:15 - 12:15 II. 装置・反応機構 (2) 4編		座長: 中川雄介
5	オゾン注入-半乾式排ガス処理の反応器内ガス温度が脱硫脱硝性能に及ぼす影響	大阪府立大学 日本山村硝子(株) ○木下諒亮、藤島英勝、黒木智之、 山崎晴彦、大久保雅章 山本柱
6	オゾン水運搬中の濃度減衰の推定	三菱電機(株) ○林佳史、今村英二、野田清治
7	オゾン処理と陽イオン交換反応による放射性物質汚染土壌の除染機構に関する基礎的研究	長岡技術科学大学大学院工学研究科原子カシステム安全工学専攻 Poznań University of Economics and Business ○立花優 Tomasz Kalak
8	オゾン酸化による人工甘味料分解の基礎的検討 第二報	近畿大学理工学部電気電子工学科 鶴岡工業高等専門学校創造工学科 大阪産業大学大学院 大阪産業大学 摂南大学 野上雅伸 阿部達雄 ○陳冰子、 Nanthapong Chantaraprachoom 濱崎竜英、谷口吾吾 水野忠雄
12:15 - 12:30 III. ポスター発表 3編		座長: 中川雄介
P-1	オゾンのファインバブル化による促進酸化を用いた有機物分解に関する研究	高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科 高知工業高等専門学校専攻科ソーシャルデザイン工学専攻 ○手島遼河、多田佳織、西内悠祐、 秦隆志 片岡秀太
P-2	オゾンウルトラファインバブルと不純物の識別手法に関する研究	高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科 高知工業高等専門学校専攻科ソーシャルデザイン工学専攻 ○森下海都、西内悠祐、奥村勇人、 赤松重則、秦隆志 片岡秀太
P-3	ヒドロキシラジカルの反応速度定数における温度依存性の測定方法の開発	京都大学大学院工学研究科 ○川口康平、日高平、西村文武
12:30 ~ 13:30 昼休み		
13:30 - 14:10 特別講演 1		司会: 田村哲也
低濃度オゾンガスによる新型コロナウイルスの不活化		藤田医科大学 教授 村田貴之
14:10 - 14:50 特別講演 2		司会: 田村哲也
下水疫学による新型コロナウイルス感染症の流行把握と変異株の早期検知		北海道大学 准教授 北島正章
14:50 ~ 15:00 休憩		
15:00 - 16:00 IV. 医療応用・金属腐食 4編		座長: 越後信哉
9	新型コロナウイルス対策としてのオゾン水の効果	静岡県立農林環境専門職大学 デノラ・ベルメレック(株) 摂南大学(名誉教授) ○内藤博敬 錦善則
10	わが国におけるオゾン療法の歴史	摂南大学(名誉教授) 杉原医院 日本オゾン療法研究所 ○中室克彦 杉原伸夫 神力就子
11	二相ステンレス鋼の実浄水場における耐オゾン性調査(中間報告)	NPO法人日本オゾン協会事務局 阪神水道企業団浄水管理事務所 ○廣辻淳二 山根久和
12	二相ステンレス鋼の実下水処理場における耐オゾン性調査(中間報告)	NPO法人日本オゾン協会事務局 京都市上下水道局 京都大学 ○廣辻淳二 辻明 西村文武

11月25日(木)

※プログラムは予告なく変更となる場合があります。

10:00 - 11:00 V. 浄水 4編

座長：水野忠雄

- | | | | |
|----|------------------------------|--|--|
| 13 | 水道の高度浄水処理過程におけるエンドトキシン活性の挙動 | 国立保健医療科学院 | ○島崎大、小坂浩司、秋葉道宏 |
| 14 | オゾン/過酸化水素処理における過酸化水素注入量の最適化 | 北千葉広域水道企業団
千葉県企業局
大阪広域水道企業団
国立保健医療科学院
メタウォーター㈱ | ○渡邊みどり
水野俊彦
川畑義広
小坂浩司、吉田伸江、秋葉道宏
○村田直樹、青木伸浩 |
| 15 | 淀川原水を用いたオゾン・セラミック膜ろ過技術の研究(Ⅳ) | | |
| 16 | 猪名川浄水場におけるオゾン設備の更新事例 | 阪神水道企業団技術部浄水管理事務所
阪神水道企業団技術部施設管理課 | ○近藤努、村上武志
金子周平、南木進一 |

11:00 - 12:00 VI. 促進酸化処理 4編

座長：小坂浩司

- | | | | |
|----|-----------------------------------|---------------------------------------|---|
| 17 | オゾン/過酸化水素の注入方法及び処理特性 | 東芝インフラシステムズ㈱ | ○村山清一、中嶋可南子、牧瀬竜太郎 |
| 18 | ダイヤフラム放電プラズマとオゾンを用いた酢酸の促進酸化処理 | 東京工業大学
日揮グローバル㈱ | ○竹内希、渡辺泰一
舟川知也、須藤良考、藤村靖 |
| 19 | オゾン/過酸化水素促進酸化による酢酸分解の過酸化水素添加方法の比較 | 大阪産業大学
大阪産業大学大学院
摂南大学
大阪工業大学 | ○濱崎竜英
焦菁、陳冰子、
Nanthapong Chantaraprachoom
水野忠雄
○見市知昭、眞銅雅子 |
| 20 | 直流コロナ放電を用いた水処理における液中化学反応の検討 | | |

12:00 ~ 12:50 昼休み

12:50 - 13:50 VII. 下水・排水・汚泥処理 4編

座長：西村文武

- | | | | |
|----|---|--|---|
| 21 | 再生水製造におけるオゾン処理設備の最適制御に関する調査 | 東京都下水道サービス㈱ | ○鮎貝秀太郎 |
| 22 | オゾン/過酸化水素促進酸化による生物学的二次処理水中有機物の分解過程 | 大阪産業大学大学院
大阪産業大学
摂南大学 | ○Nanthapong Chantaraprachoom、
陳冰子
濱崎竜英、谷口省吾
水野忠雄 |
| 23 | 気泡塔を用いたオゾン溶解水の連続的作製とホルムアルデヒドのオゾン溶解水への吸収 | 大阪府立大学
多田電機㈱ | ○安田昌弘、片山大暉
福井秀樹、中峠美華、吉田圭吾 |
| 24 | オゾンUFBを用いた余剰汚泥処理におけるオゾン処理条件の影響 | 広島大学環境安全センター
広島大学大学院工学研究科
西日本高速道路㈱ | ○橋本くるみ、西嶋渉
中井智司
友村圭祐 |

13:50 ~ 14:00 休憩

14:00 - 15:00 VIII. 消毒 4編

座長：大瀧雅寛

- | | | | |
|----|-----------------------------------|--------------------|--------------------|
| 25 | オゾン吸着式ガス浄化機のウイルス浄化性能 | 大阪府立大学
日本メタル工業㈱ | ○安田昌弘
西山信六 |
| 26 | 下水処理過程における薬剤耐性細菌の挙動に対するオゾン処理の影響 | 龍谷大学先端理工学部環境生態工学科 | ○越川博元 |
| 27 | オゾンによる大腸菌不活化過程への共存有機物の影響評価—実験的検討— | 三菱電機㈱
摂南大学理工学部 | ○中山恵裕、野田清治
水野忠雄 |
| 28 | オゾンによる大腸菌不活化過程への共存有機物の影響評価—モデル解析— | 摂南大学理工学部
三菱電機㈱ | ○水野忠雄
中山恵裕、野田清治 |

15:00 - 15:10 閉会挨拶

日本オゾン協会 副会長・学術公益部会長 大瀧雅寛